

鳥獣被害対策に向けて

3月20日(月)新みやぎ農業協同組合様より、有害動物による農作物被害対策として、「くくり罠」50基を寄贈していただきました。寄贈いただいた「くくり罠」は、南三陸町鳥獣被害対策実施隊12名により、シカやイノシシの捕獲などに活用させていただきます。



広報担当からのお知らせ

この広報5月号は、4月19日現在の情報です。新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、この号でお知らせしているイベントなどが中止や延期となる可能性があります。その際は、町HP、防災行政無線やフェイスブックなどでお知らせしますので、ご了承ください。



みなしぽ

春休みの防災無線放送を担当しました

町では、防災行政無線を活用して、春休みの期間に子どもたちが安全に帰宅できるよう帰宅促進放送をしています。

今回は戸倉小学校5年生の菅野莉愛さんが担当しました。

菅野さんは「最初は緊張したけど、声の大きさと話す速さに気が付けた。」と話してくれました。



百寿のお祝い 佐藤きのえさん(㊦廻館)



3月30日(木)に百寿を迎えた佐藤きのえさんに、町からお祝い金と花束を贈りました。

きのえさんは、好き嫌いがなくなんでも食べるそうで、養蚕や畑仕事など主に農作業を昔からしていたそうです。

昔からご健康で病院に通うことがなかったきのえさん。ご家族からは、昔から畑仕事を一生懸命していたことが長寿の秘訣なのではないかとお話がありました。

お子さんが3人、お孫さんが6人、ひ孫さんが10人いらっしゃるそうで、ご家族もきっとご長寿を喜んでいることでしょう。

きのえさん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。

新たな歴史の一步目



4月8日(土)南三陸高等学校「旭桜寮」入寮式・歓迎会が旭桜寮で行われました。

今回入寮した生徒は、全国募集を行った「南三陸kizuna留学生」の第1期生5名と県内生徒1名。入寮した生徒達は「親元を離れる不安はあるけれど、自立した生活をしたい。」「新しい仲間達と3年間楽しく過ごしたい。」と話してくれました。

2月16日の竣工式以降、寮の運用に向け準備してきましたが、いよいよ4月1日から「南三陸高校」に校名が変更となり、新たな歴史の一步を踏み出しました。

入寮式で佐藤町長は、「南三陸町を第2の故郷と思ってもらえるよう、密な3年間を過ごしてもらいたい。町として今後もサポートしていきたい。」と挨拶しました。

今後の南三陸高校の更なる発展が期待されます。

監査委員の選任について



横山孝明氏

南三陸町議会3月会議において議会の同意を得て、監査委員として横山孝明氏が選任されました。

任期は令和5年4月29日から令和9年4月28日までの4年間となります。

副町長の選任について



三浦浩氏

南三陸町議会3月会議において議会の同意を得て、副町長として三浦浩氏が選任されました。任期は令和5年4月1日から令和9年3月31日までの4年間となります。

三浦氏は昭和55年に旧歌津町役場に入庁し、保健福祉課長、議会事務局長、会計管理者を歴任されました。

就任にあたり、「これまで町職員として行政に携わってきた経験を最大限に生かし、持続可能な行財政運営の実現のため全力を尽くしたい」と抱負を述べています。